

Disclosure 2021

柏崎信用金庫 業務のご案内

2020年度決算状況とともに、「お取引先や地域への取組み」を報告させていただきます。



新潟県書道協会参事・柏崎市展運営委員
書道家 今井 正舟 書「天地人(てんちじん)」

天地人…「天」の時は「地」の利に如かず、「地」の利は「人」の
和に如かず。どのような好機幸運も人の和がなければ成し遂げることはできないという意味です。
私ども柏崎信用金庫は、いかなる局面や場面においても、役職員一丸となり、お取引先の元気と
地域の活力のために業務展開をしております。

ごあいさつ

平素は、柏崎信用金庫に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊金庫は、1924年の創業以来、常に地域の皆様と共に歩んでまいりました。これからも、地域の皆様方に愛され、信頼され、地域経済のお役に立てるよう、また、地域金融機関として健全経営に努め、社会的責任に応えるよう、役職員一丸となって邁進してまいります所存でございます。

本冊子は、当金庫の経営理念や業務内容、業況等につき、一層のご理解を深めていただくために作成いたしました。ご高覧いただければ幸いに存じます。

今後も、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝とご繁栄を心からお祈り申し上げ、ご挨拶といたします。



2021年7月

理事長 小出 昭夫

柏崎信用金庫は、地域金融機関としての独自性や特性を活かしながら、お客様や地域の成長・発展に資する取り組みを推進し、地域社会において必要とされる金融機関であり続けることを目指します。

柏崎信用金庫は、預金・融資・為替業務など銀行と変わりがないようだけど何が違うのだろうかと思ったことはありませんか。

私たち信用金庫は、中小企業や地域にお住まいの皆様のための相互扶助、非営利を基本理念とする会員による協同組織金融機関である点が株式会社である銀行との大きな違いとなっています。

こうした理念の一方で制約がございます。預金はどなたからもお預かりできますが、融資は会員の資格を有する方が基本となっており、**会員の資格は、基本的に地区内に住所、居所、事業所を有するまたは勤労に従事する方となっています。**

法人の場合は、従業員300人を超え、かつ、資本金が9億円を超える大きな企業の場合は会員資格がございません。

私たち柏崎信用金庫の営業地区は、柏崎市、刈羽郡、三島郡など、一部の地域に限定されており、その地区内で積極的な活動を行っています。

このように、柏崎信用金庫は、柏崎地域を中心とした地域限定で、かつ中小企業やこの地域にお住まいの皆様とのお取引を行う地域金融機関です。預金や融資のみならず、長期的視点のもと、地域の課題等に市町村、商工会議所・商工会、関係機関等と連携して、「お取引先に何ができているのか」「地域に対して何ができているのか」を日々考えている柏崎信用金庫をどうぞ皆様方のお役に立ててくださいますようお願い申し上げます。



柏崎信用金庫SDGs宣言

柏崎信用金庫は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、地域金融機関としての経営理念および基本方針に基づき、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2020年7月31日
柏崎信用金庫

理事長 小出 昭夫

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※SDGs (Sustainable Development Goals)とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で掲げられた国際社会共通の目標です。2030年を期限とする17のゴールと169のターゲットで構成されており、経済・社会・環境等の様々な目標達成を通じて、持続可能で多様性と包摂性のある「誰一人取り残さない」社会の実現を目指しています。

柏崎信用金庫SDGs –現在の主な取組み状況–

「柏崎しんきん」の経営理念は「地域との共生」です！

基本方針は

【お取引先の元気に貢献する】【地域の活力に貢献する】です！！

SDGsを実践し地方創生を進め

経営理念と基本方針の達成を目指します！

1.地域経済

2019年3月に「柏崎・社長のたまご塾」事業が
「地方創生に資する金融機関の特徴的な取組事例」として、
片山さつき内閣府特命担当大臣より表彰されました



「柏崎・社長のたまご塾」は

「あなたの夢の実現に寄り添います」を事業コンセプトに支援します



2016年度に社会貢献活動において全国ナンバーワン金庫になりました！

①「柏崎・社長のたまご塾」について



「柏崎・社長のたまご塾」は、当金庫が2015年度より柏崎市と連携し、柏崎市内での創業者の増加を意図して開催している創業塾です。第1回～第11回までの入塾者は延べ143名（うち卒業生延べ128名）となっており、これまで創業者を41名輩出しています。（2021年3月末現在）

● 柏崎・社長のたまご塾の歴史

2014年 ・ 柏崎市と創業塾企画 立案

- ・ 未来の社長（たまご）の育成を意図し、当金庫、柏崎市、柏崎商工会議所が連携・実施。

2015年 ・ 3月：創業塾ネーミングコンテスト開催

- ・ 5月：第1期生：26名（定員：20名）→ 10名創業
- ・ 10月：第2期生：21名（定員：20名）→ 5名創業

2016年 ・ 5月：第3期生：12名（定員：20名）→ 6名創業

- ・ 10月：第4期生：12名（定員：20名）→ 4名創業

2017年 ・ 5月：第5期生：11名（定員：20名）→ 4名創業

- ・ 10月：第6期生：10名（定員：20名）→ 2名創業
- ・ 10月：社長のたまご塾まつり・同窓会を開催。

2018年 ・ 5月：第7期生：9名（定員：20名）→ 3名創業

- ・ 10月：第8期生：8名（定員：20名）→ 2名創業
- ・ 10月：柏崎・社長のたまご塾まつりを開催。

2019年 ・ 5月：第9期生：11名（定員：20名）

- ・ 10月：第10期生：9名（定員：20名）→ 3名創業
- ・ 10月：柏崎・社長のたまご塾まつりを開催。

2020年 ※上期の開塾は新型コロナウイルス感染症の影響から中止

- ・ 10月：第11期生：14名（定員：12名）→ 2名創業

たまご塾同窓会
パネルディスカッションの様子



**2021年3月末現在延べ128名が卒業され41名が創業しました。
創業者の廃業率は0%です。**



●カリキュラムについて

スタートアップ編5回 1講義 2時間(必須 基本学習)、ブラッシュアップ編4回1講義4時間(選択 個別指導)の2段階構成とし、創業者の段階、悩みに沿った支援を行っております。

	開催日程	テーマ	内容
第1回	【開塾式】【経営】	創業のタネを整理	社長に必要な3つの役割
第2回	【販売経路】	マーケティング	輝くか埋もれるか
第3回	【財務・資金】	創業とお金	取引方法で必要資金は変化する
第4回	【人材育成】	創業と人材	事業を成長させるのは誰か
第5回	【事業計画】	まとめ&事業計画書とは?	事業計画書をつくってみよう

	開催日程	テーマ	内容
第6回	【個別課題整理】	事業計画の見える化	事業計画を見える化し、強みと課題を発見
第7回	【個別課題解決】	課題を解決する	個別の課題ごとにレベルに合わせた個別指導
第8回	【個別課題解決】	課題を解決する	個別の課題ごとにレベルに合わせた個別指導
第9回	【手続き・資金】	必要な手続きとは?	創業に必要な手続き書類をつくる

※ブラッシュアップ編では、講師以外にも、当金庫営業店担当者や地域支援室担当者による個別指導を実施し、事業計画書の作成を支援。

※カリキュラム以外でも、受講生から要望があれば、当金庫によるフォロー(事業計画作成支援等)を実施。

※卒業後、市から創業者向け制度資金の信用保証料や、創業資金の利子補給、創業時に市内事業者を利用して事業所改装や広告宣伝を行った場合には上限額60万円の補助あり。

【柏崎地域の創業支援スキーム】

〈創業者様〉

『地域プラットフォーム代表構成機関』 【柏崎信用金庫】

★特定創業支援事業

- 柏崎・社長のたまご塾の運営
- 創業に必要な知識・ノウハウの提供
- 創業計画書作成支援
- 創業融資支援(チャレンジI・II)
- 創業者様に対する販路開拓支援
(同窓会、たまご塾まつり、しんきん限定クーポンの斡旋、ビジネスマッチングの斡旋)
- 卒業者様への伴走支援

【柏崎・社長のたまご塾】

★カリキュラム

- スタートアップ編 [全5回講義]
経営の基本を学ぶ基礎学習編
- ブラッシュアップ編 [全4回講義]
個別指導を元に創業計画書を作成

創業者様 情報の共有創業支援メニューの提供

【柏崎商工会議所】

★特定創業支援事業

- 柏崎・社長のたまご塾の紹介
- 個別創業指導(特定創業支援事業)
- 創業者様向けセミナーの紹介
- 創業塾「柏崎・社長のたまご塾」入塾以外の創業計画認定業務
- 空き店舗活用創業等支援補助金(柏崎あきんど協議会)
- 創業者家賃補助金(柏崎あきんど協議会)

【柏崎市】

★特定創業支援事業

- 柏崎・社長のたまご塾の紹介
- 制度資金の信用保証料や創業資金の利子補給制度
- 創業者様向け補助制度
(広告宣伝費、事業所改装費:上限60万円)

● 柏崎・社長のたまご塾まつりと同窓会

2017年10月に「柏崎・社長のたまご塾」同窓会を発足し、創業者による同窓会発足イベント（柏崎・社長のたまご塾まつり）を開催いたしました。同窓会は創業者や卒塾生同士の交流・情報交換の機会創出、創業し成長期に入る企業様の支援、これから創業を目指している方の支援・情報提供を目的としております。

2018年10月には、「第2回 たまご塾まつり」として、柏崎市の「秋の収穫祭」に創業された9名の皆様と参加いたしました。

2019年10月には、「第3回たまご塾まつり」として、柏崎市の「秋の収穫祭」に創業された7名の皆様と参加いたしました。

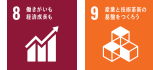
2020年10月には、「第4回たまご塾まつり」として、柏崎市の「秋の収穫祭」への参加を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響から中止いたしました。

地域別		2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	累計実績
柏崎・社長のたまご塾	創業計画策定を支援した件数	12	8	8	8	12	6	54
	受講者のうち卒塾生の数	42	24	16	16	20	10	128
	創業（起業）件数	15	10	6	5	3	2	41

◆ 櫻井市長による基調講演の様子



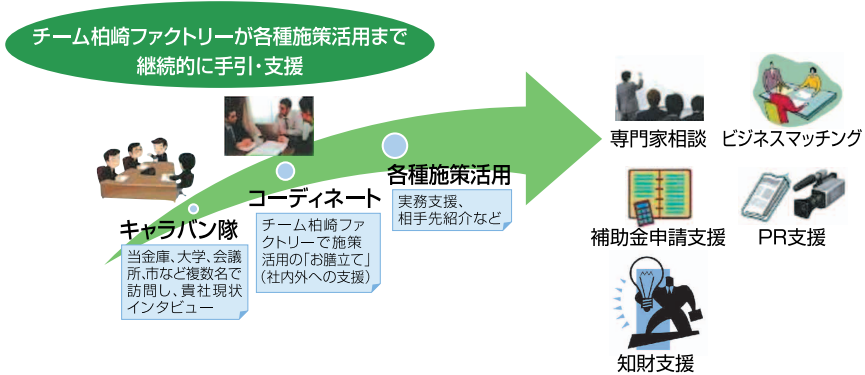
②「チーム柏崎ファクトリー」によるソリューション支援を実施



● 事業の目的

本事業は、当金庫・柏崎市・柏崎商工会議所・専門コーディネーターに加え、関東経済産業局やJETRO等の他行政機関と連携し、専門家支援・補助金申請支援・ビジネスマッチングの提案といったソリューション支援を企業に対しワンストップで提供するものです。

チーム柏崎ファクトリーによるソリューション支援を通じて、柏崎市で事業を営む事業者様の事業発展と課題解決により、地方創生に資することを目的に実施しております。



当金庫の取組み

【柏崎地域のものづくり支援スキーム】

市内製造業者様

【チーム柏崎ファクトリー キャラバン隊】

【柏崎信用金庫】

★専門コーディネーター同行

- 補助事業の紹介
- 新現役交流会
(販路拡大・生産性向上等、課題解決人材とのマッチング)
- 専門家派遣事業
- 金融支援
- 自社の知財活用支援

【柏崎市】

★専門コーディネーター同行

- 各種補助事業（設備投資補助金）
- 市税負担軽減施策
- 知財交流会
- 機械要素技術展共同出展

4者連携によるソリューション支援

専門コーディネーター紹介

【柏崎商工会議所】

★専門コーディネーター同行

- 製造業者様向けセミナーの紹介
- 展示会出展費用補助の斡旋
- ものづくりマイスターカレッジ
- 見本市等出展支援補助金
- 機械要素技術展共同出展
- BtoB自社の強み発掘セミナー
- ものづくりチャレンジ支援補助金

★専門コーディネーター

- 企業分析・強み弱みの抽出・経営課題の抽出
- 他企業とのマッチング
- 大手企業シーズの紹介（知財）
- 自社の知財活用支援

● 知的財産交流会

知的財産交流会とは、大企業が所有する開放特許や特許商品を中小企業が活用することで、製品開発や新事業創出を促進するマッチング会です。専門コーディネーターの推薦で、大手食品会社を招聘し知的財産交流会を実施しました。

● 知的財産交流会フォローアップ事業

2020年2月27日(木)に大手食品会社の特許商品を活用した「試作研究会」を開催しました。

③ 戦略的知財マネジメント促進事業「知財経営塾」



取引先の支援体制強化の一環として、関東経済産業局が推進する戦略的知財マネジメント促進事業「知財経営塾」を開催しました。

知的財産は「特許権」、「商標権」だけではなく、創意工夫により生まれる「自社の強み」や「ノウハウ」なども含まれ、どの企業にも存在します。

今後もお客様の強みを生かせるよう、支援を継続してまいります。



④ 新現役交流会



新現役交流会とは？

地域の中小企業が抱える経営課題（新商品開発、販路拡大、生産フロー改善、人材・労務管理など）の解決にあたり、主に首都圏在住の高度な知識・ノウハウ・人脈を持つ大手企業OBであるシニア人材を引き合わせる人材マッチング会です。令和2年度は、2020年9月14日(月)に開催する予定でしたが、首都圏の新型コロナウイルス感染拡大から中止としました。

【これまでの成果事例】 新現役交流会参加企業に対する経営課題解決の支援

- ・ 海外展開ニーズを持つ企業に対しては、対象国の法律や認証制度等の情報提供や、参加企業と現地法人をつなぐことができる人材の紹介を実施しました。
- ・ 生産管理を経営課題に抱える企業に対しては、工場の視察や実際の工程管理・受注管理の状況を確認した中で、各企業に沿った改善方法をアドバイスしました。
- ・ 新規販路獲得ニーズを持つ企業に対しては、首都圏企業にルートを持つ新現役から受注マッチングの支援と、県外企業同行営業活動を実施しました。

⑤ 販路拡大支援に関する取組状況



◆城南信用金庫主催

「2020“よい仕事おこしフェア”」に出展

2020年11月に羽田イノベーションシティにて、同フェアが開催されました。

当金庫はWeb開催となった「信金マン推薦 日本まるごと物産展」にお取引先1社が出展し、販路拡大支援及び柏崎の特産品のPRを行いました。

また、城南信用金庫が運営する「よい仕事おこしネットワーク」を通じ、お取引先1社が企画・販売する「新潟県おこしひかりギフトセット」が成約となり、新規受注確保に繋がりました。



◆東京東信用金庫主催

「ひがしんビジネスフェア 2020オンライン」に出展

2020年3月～6月に同フェアが開催され、当金庫はお取引先5社が出展し、オンライン物産展・ビジネスマッチングを通じて販路拡大支援を行いました。



◆新潟県しんきん個別商談会に参加

2020年12月に燕三条地場産業振興センターにて同商談会が開催されました。当日は、新型コロナウイルス感染症の影響により、県内バイヤーに限定し、参加企業数32社（当金庫からは1社が参加）、バイヤー11社にて活発な商談が行われました。



◆WEBセミナー

コロナ禍を乗り越えるための経営手法や一層のIT活用、それらを実現するための補助金、助成金制度について、県内3信用金庫（当金庫・三条信用金庫・長岡信用金庫）が連携して、下記WEBセミナーを開催しました。

- ・2020年11月「Withコロナ時代の経営手法と働き方セミナー」：当金庫取引先5社参加。
- ・2021年3月「事業再構築補助金セミナー」：当金庫取引先19社参加。

これからも当金庫はWithコロナ時代を乗り越えようとするお取引先を全力で応援していきます。

	地域別	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
販路拡大支援を行った先数	地元	4	10	26	28	6
	地元外	18	22	11	8	8
	海外	2	3	0	0	1

⑥ 地域ブランドづくり支援事業



● 地域ブランドづくり支援事業とは？

本事業は、柏崎市の地域ブランドの強化を目的とし、当金庫・柏崎市・(株)新潟三越伊勢丹・(株)新潟博報堂の4者が連携して行う事業であります。

2018年度の採択事業は、(株)綾子舞本舗タカハシ様(新商品・新パッケージによるリブランディング)、ユニコ・ユニット様(地域の海産物を使用した「かさしま海藻御前」)の開発の2事業です。

また、2019年度は、焼却施設の排熱を再利用した「雪国新潟での高級バナナのブランド化」と地元グルメ「鯛茶漬けのお土産化」を採択して、事業化に向けた支援を行いました。

2020年度は3社の応募があった中、2社を選定し集中支援を実施しました。クラフトビールの商品開発、ブランド化として、パッケージやカートンデザイン、プロモーション用のチラシ、販売方法の検討を実施しました。

また、柏崎産の「イチジク」のブランド化として、ネーミングやロゴマークの製作、市場調査を実施しました。

ユニコ・ユニット様



(株)綾子舞本舗
タカハシ様



シモダファーム様
(高級バナナの定植式)



地元グルメ
「鯛茶漬けのお土産化」

にしざわ酒店様



青空ファームまなぶ様



⑦ ケータリング事業応援プロジェクト「お弁当2020」


2020年5月～現在



感染症の影響が大きい飲食業者様を支援するため、ケータリング事業応援プロジェクト「お弁当2020」に取り組んでいます。

2020年5月より、役職員全員で定期的に地元飲食店様のお弁当を注文させていただき、2021年6月現在3,700食を達成しました。



食べて応援！ 柏崎の飲食店様 

テイクアウト・デリバリーをおいしく利用しましょう！

新型コロナウイルス感染症の拡大防止と、地域経済の活性化を目的として、市内の飲食店様を応援するため、テイクアウト・デリバリーを利用しましょう。

● 新 藤 屋	● 藤 屋	● 藤 屋	● 藤 屋
● 藤 屋	● 藤 屋	● 藤 屋	● 藤 屋
● 藤 屋	● 藤 屋	● 藤 屋	● 藤 屋
● 藤 屋	● 藤 屋	● 藤 屋	● 藤 屋
● 藤 屋	● 藤 屋	● 藤 屋	● 藤 屋
● 藤 屋	● 藤 屋	● 藤 屋	● 藤 屋
● 藤 屋	● 藤 屋	● 藤 屋	● 藤 屋
● 藤 屋	● 藤 屋	● 藤 屋	● 藤 屋
● 藤 屋	● 藤 屋	● 藤 屋	● 藤 屋
● 藤 屋	● 藤 屋	● 藤 屋	● 藤 屋

※掲載店舗は、営業時間のワンストップサービスを実施しております。詳細は各店舗まで、この機会をお見逃しなく。

当金庫の取組み

⑧ 飲食業の皆さまを応援しています 2021年5月



新型コロナウイルス感染症と大雪の影響を受けたお取引先の飲食業様に対して、長期資金融資のお利息相当額を、応援金として支給させていただきました。



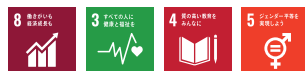
⑧ 柏崎信用金庫の飲食業応援対策

柏崎しんきんでは、新型コロナウイルス感染症と大雪に悩まされた弊金庫のお取引先の飲食業に対して本年1月分から3月分として頂戴した長期資金融資のお利息相当額を**応援金**として支給させていただきます！

新型コロナウイルス感染症に負けるな!!

2.地域社会

①「にいがた子育て応援企業」の認定を取得



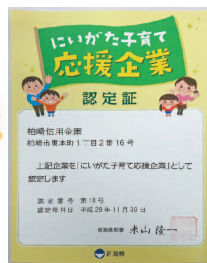
当金庫は「働く女性への子育て応援」の取組みが評価され、県内で18番目の取得、柏崎市内及び県内信用金庫では一番初めに、「にいがた子育て応援企業」の認定企業となりました。

当金庫は、入庫した職員が様々な人生の節目を経ても、長期間にわたり、モチベーション高く働くことができるよう、職場環境の整備や、子育て支援にも積極的に取り組んでいます。

女性職員の「育児休業取得率」は100%で、取得職員は全員、満1歳の誕生日前まで休業取得しており、保育所の入所待ち等、特別な事情には柔軟に延長対応しています。

また、休業中の職員への情報提供や復帰後の育児短時間勤務利用100%など、職場復帰への意欲向上を維持できる環境にも努めています。

また、終業時間の管理徹底を図っており、定時退庫することにより、お子さんを持つ職員の「家庭での時間」にゆとりが生まれ、安定的な仕事と家庭の両立に繋がっています。



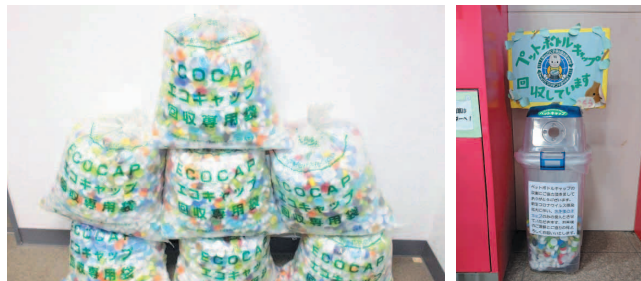
②エコキャップ活動



当金庫は、2012年度よりエコアクション21の認証事業所として環境問題への取組みを行っております。

取組みの一環として、2010年度よりペットボトルキャップの回収箱を全店に設置し、再生プラスチック原料としてNPO法人エコキャップ推進協会を通じて換金した資金を、医療支援や障がい者支援、子供たちへの環境教育等、さまざまな社会貢献活動に役立てています。

2021年6月末現在、累計1,475,588個を回収しています。



③ 柏崎市に車椅子を寄贈 2020年6月



柏崎市斎場で使用する車椅子が老朽化しているため、安心して施設を利用いただけるよう、地域貢献活動の一環として、車椅子5台を寄贈させていただきました。

当金庫は、今後とも継続した「地域貢献活動」に取組んでまいります。



当金庫の取組み

④ 社会福祉法人ロングラン様による絵画制作 実演会・絵ハガキ販売会を開催 2020年6月



社会福祉法人ロングラン様による絵画展「柏崎まちごと美術館」を本店で開催しました。

また、6月15日の「信用金庫の日」には、作者の堀井銀次さん、西須奈津子さんをお招きして絵画制作の実演会を行いました。

当日は、両氏の絵ハガキ販売会も開催され、当金庫も「障がい者福祉の応援」として、全役職員で絵ハガキの購入をさせていただきました。



⑤ 第19回柏崎しんきんカップ学童野球大会を開催 2020年9月



新型コロナウイルス感染防止対策を講じた参加14チーム、220名の選手により、白熱した試合が繰り広げられました。

※次回大会は2021年9月4日(土)、5日(日)、11日(土)を予定しております。



◆優勝: 刈羽ウイングス



⑥ 一般社団法人ウォーターポロクラブ柏崎を 応援しています 2020年10月



柏崎市の推進する「水球のまち」に賛同し、水球の普及発展及び地域貢献の一環として、「ウォーターポロクラブ柏崎応援定期預金」の取扱い及び支援金(30万円)の贈呈を行いました。



⑦ 郷土史の講演を実施 2020年10月 (信用金庫社会貢献賞「個人賞」を受賞しました。)



当金庫職員の馬場康博(本店次長)が第24回信用金庫社会貢献賞「個人賞」を受賞しました。これは、本人が郷土史(柏崎今昔物語・星野藤兵衛)を自ら調査編集し、各種団体での講演や地元小学校の特別授業を継続して行うことで地域の歴史を伝える活動が評価されたものです。



◆受賞した
馬場 康博
(本店)



「柏崎今昔物語～星野藤兵衛とその生き方」

幕末期の戊辰戦争において、柏崎で繰り広げられた「鯨波戦争」の実態と地元商人「星野藤兵衛」の活躍を当時の資料をもとに編集しました。郷土の名士の足跡は、「柏崎信用金庫」にも繋がり、地域共生の理念として確実に受け継がれています。

「信用金庫社会貢献賞」とは

全国の信用金庫の地域に根ざした活動を顕彰するとともに、その内容を広く地域に紹介することで、信用金庫に対する理解を深めることを目的に、(一社)全国信用金庫協会が1997年度に創設したもの。

今回は全国164金庫・4関係団体から562件の応募がある中で、個人の優れた取組み(全国で3名)に選ばれました。

⑧ 「SCBふるさと応援団」を活用 した柏崎市への寄附 2021年1月



信金中央金庫が実施する地域創生推進スキーム「SCBふるさと応援団」を活用し、柏崎市が取組みを進めている「低炭素のまちづくりによる持続可能な社会の実現」に向けた事業を推薦し、信金中央金庫から柏崎市に対し、1千万円が寄附されました。



⑨ 災害用保存食を寄付 2021年2月



社会的課題である「フードロス」の解決及び社会貢献の一環として、災害用に備蓄していた保存水、缶詰等を柏崎市社会福祉協議会様を通じ、フードバンクにいがた柏崎センター様へ寄付し、子育て家庭の皆様が無償で提供していただきました。



10 空気清浄機の寄贈 2021年2月



社会福祉法人柏崎刈羽ミニコロニー様に、感染症に対する入居者及び職員皆さまの安全と、同福祉法人様が今後も地域に根差した継続運営ができることを支援するため、3台の空気清浄機を寄付させていただきました。



当金庫の取組み

11 第24回しんきんカップ ミニバスケットボール新人大会を実施 2021年2月



新型コロナウイルス感染防止対策を講じた男女計20チーム、247名の選手により熱戦を繰り広げました。

※次回大会は2022年2月5日(土)、6日(日)に開催予定です。



◆女子優勝: 柏崎サクラクイーンズ



◆男子優勝: 柏崎 RED SHARKS



⑫ 柏崎市にバス停用ベンチを寄贈 2021年4月



「高齢者や体の不自由な方にも住みやすい街づくり」を目指し、柏崎市役所東玄関前バス停に、ベンチを寄贈させていただきました（ベンチ寄贈は4個所目となります）。



◆令和1年に設置したベンチ

⑬ 新潟工科大学に講師派遣 2021年4月～5月



新潟工科大学2年生を対象に、ビジネスの流れやマーケティングの基礎知識習得を目的とした「イノベーターとビジネス構築力」の授業を行いました。（計4回）

本授業は、同大学との「連携協定」にもとづき実現したものです。



⑭ 特殊詐欺被害の防止呼びかけ



2018年度より、全店で特殊詐欺に対する注意喚起のポスターを掲示する活動を行っております。当金庫は、お客さまの大切な財産を守ることも社会的な使命と考え、今後とも窓口で声掛けなどの親身な対応を継続して参ります。

なお、2018年度は、特殊詐欺被害を未然防止した功績が認められ、柏崎警察署長様から2回表彰を受けております。



15 半田里庵こすもす様の活動を支援 2021年6月



「障がい者福祉の応援」を目的に『半田里庵の手作り味噌』を6月15日の「信用金庫の日」に合わせ、役職員全員で購入させていただきました。

半田里庵様の手作り味噌は、柏崎刈羽地域で採れた大豆と米を使用した「麴のほんのりとした甘い香り」が特徴です。

「しおり」のイラストは新潟工科大学の学生の皆さんとコラボ制作したデザインです。



16 かしわハンズ様の活動を支援 2021年6月



「障がい者福祉の応援」を目的に、かしわハンズ様の『えちゴンしょくぱん』を6月15日の「信用金庫の日」に合わせ、役職員全員で購入させていただきました。

生クリームを使った高級感のある美味しさが特徴です。



⑰ 献血を実施 2021年6月



6月15日の「信用金庫の日」に社会貢献活動として、「献血」を実施しました。当日は、一般のお客様と役員を合わせた34名が献血に協力しました。献血は毎年実施しており、「1人でも多くの命を救う活動」を今後も継続してまいります。



⑱「柏崎まちごと美術館」を本店・諏訪町支店で開催 2021年6月



当金庫本店および諏訪町支店において、社会福祉法人ロングラン様による絵画展「柏崎まちごと美術館」を開催しました。

この絵画展は、障がいのある人の作品レンタルを通じて、「障がいのある人と社会」、「人と人の縁」を結び、経済価値だけでなく社会的価値も同時に育む事業です。

また、市内各店に「ポストカードパネル」の展示や、本店ロビーで絵画のポストカード販売、「ミニコロニー」様作成による「えちゴコンコースター」の販売を行いました。



【信用金庫の日】

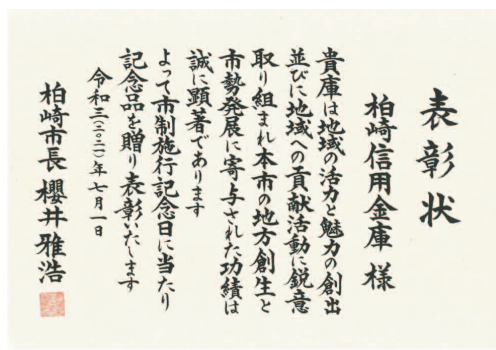
昭和26年6月15日に「信用金庫法」が公布・施行されたことにちなみ、信用金庫業界では、6月15日を「信用金庫の日」と定め、全国各地で、さまざまな社会貢献活動を展開しています。

⑱「柏崎市功労者」として、 柏崎市より表彰を受けました 2021年7月



柏崎市より「地域の活力と魅力の創出並びに地域への貢献活動の取組み」が評価され、「2021年度柏崎市功労者」として表彰を受けました。

当金庫は今後も地域活性化と地域貢献活動に積極的に取り組んで参ります。



3. 地域環境

① エコアクション21



当金庫は2012年度より、エコアクション21の認証事業所として、二酸化炭素排出量（電気・ガス・業務車両燃料消費）の削減、廃棄物排出量の削減とリサイクル率の向上、総排水量の削減、グリーン購入の推進、エコ関連商品の開発・販売等の、環境保全に向けた取組みを積極的に推進しています。



② 地域クリーン活動 2020年10月



当金庫では、地域ボランティアとして店舗周辺の清掃活動を行っています。2020年度は役職員78名の参加により、総重量51kgのゴミを回収しました。今後も地域とのふれあいを大切にし、地域クリーン活動を継続してまいります。



4. パートナースhip

① 地域プラットフォームの取組み



●かしわざき広域ビジネス応援ネットワークの概要について

【設立日】2013年12月2日

【設立目的】地域の共通する課題・テーマを検討するとともに、地域の中小企業・小規模事業者のビジネス創造、経営改善、事業再生等の支援事業を行い地域の発展に寄与することを目的として設立。

【構成機関】《代表構成機関》 柏崎信用金庫

《構成機関》 柏崎商工会議所、出雲崎町商工会、西山町商工会、刈羽村商工会、北条商工会、黒姫商工会、高柳町商工会、新潟工科大学、新潟産業大学、(株)クーリエ・アドバイザーズ、アドバンスト・ビジネス・ダイレクションズ(株)

【活動内容】・地域企業の経営相談(当金庫との取引有無は問いません)・中小企業支援施策セミナーの開催
・地域の活性化・創業塾の開催・構成機関勉強会の開催

当金庫は、この地域にお住まいの皆様やこの地域の事業所様限定の協同組織金融機関です。そして長期的視点のもと、地域の課題等にも行政・商工会議所・関係団体等と連携して対処していかなければならない使命を持った金融機関です。

もっとも重要なことは、当金庫の決算内容ではなく、「お取引先の元気に貢献する」「地域の活気に貢献する」…これが、柏崎信用金庫の存在意義であると認識しています。

② 柏崎商工会議所との「企業支援連携・協力に関する覚書」を締結

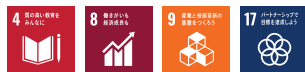


「地域経済の活性化と発展に貢献するため、小規模事業者の経営課題の解決に向けた支援を行うこと」を目的としております。柏崎商工会議所会員様のうち、小規模事業先を対象に事業承継支援をはじめとする経営課題・支援ニーズ調査を実施し、その調査書に基づいて生産性の向上及び課題解決に向けた訪問活動を展開しております。

(平成28年6月20日:西川会頭と)



③ 新潟工科大学との連携に関する協定書を締結



新潟工科大学とは、次のような連携を行っております。

●高柳町おこし事業 高柳町デザイン大賞

第1回「お酒のラベル」第2回「ショッピングバッグ」第3回「イメージキャラクター」

●次世代エネルギーの研究 ●開放特許等の知的財産活用(川崎モデル)

●防災ラジオ(明るい柏崎計画) 柏崎市の防災無線入れ替えに伴い、市内事業者が連携して防災ラジオを製作する計画(平成28年7月1日:長谷川前学長と)



④ 柏崎市との「包括連携協定」を締結



地方創生の諸課題に取組み、地域活力の推進、産業の振興及び市民サービスの向上を図ることを目的としております。

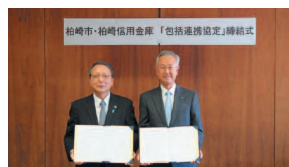
●開放特許等の知的財産活用(川崎モデル)及びビジネスマッチング

●創業支援業務の連携 ●事業承継事業の連携

●観光誘致活動の連携 ●がん協定

●高齢者等の見守り活動…等

(平成28年11月2日:会田前市長と)



《 柏崎市との連携事業の一例 》

- 創業支援業務（柏崎・社長のたまご塾）
- チーム柏崎ファクトリー
- 事業承継支援
- 省エネルギーセミナー
- 工業技術セミナー
- 観光誘致活動の連携
- 地域ブランドづくり支援事業
- 柏崎で買って!食べて!使いましょう!プロジェクト
- がん協定 早期発見治療を目的に検診の奨励
- 高齢者等の見守り活動
- 児童育成事業（いきいきゲーム）



2020年10月21日（水）、2021年1月22日（金）、2021年5月14日（金）

柏崎市、柏崎商工会議所とコロナ禍における地域企業の現況、課題、経済対策についての意見交換会を開催しました。

⑤ 新潟産業大学との連携に関する協定書を締結

「両者が保有する人的・物的資源の活用により、地場産業の振興と人材の育成を図り、地域社会の育成に寄与すること」を目的としております。今後、RESAS（地域経済分析システム）を用いて柏崎市の人口動向や産業の分析を行い、地域活性化案を連携して立案していく予定です。

（平成29年6月13日：北原前学長と）



⑥ 刈羽村との「包括連携協定」を締結

地方創生の諸課題に取組み、地域活力の推進、産業の振興及び住民サービスの向上を図ることを目的としています。協定締結後は、特に農業振興を重点項目として、地域の課題解決に取組んでいます。

【連携・協力内容】

- ・地域経済の活性化に関すること
- ・地域産業の振興に関すること
- ・地域を担う人材の育成に関すること
- ・防災・防犯に関すること
- ・健康増進・福祉の支援に関すること
- ・文化・スポーツの振興に関すること
- ・その他、刈羽村と柏崎信用金庫が必要と認めること

（令和2年7月1日：品田村長と）



⑦ INPIT新潟県知財総合支援窓口との「包括連携協定」を締結

知的財産に関する総合的なコンサルタント機能を活用することで、連携して地域企業における知的財産権への取り組みを促進し、国際競争力の強化及び地域経済の活性化に資することを目的としています。

「知財総合支援窓口」との包括連携協定は当金庫が県内初、国内におきましても僅か4事例しかありません。

（令和3年3月24日：田中事業責任者と）



⑧ 令和3年7月現在、関東経済産業局と中小企業大学校に職員を派遣しています。



中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組み

当金庫は、地元金融機関としての期待に応えるため「地域との共生」を経営理念とし、中小企業の健全な発展と地域住民の生活向上に貢献するため「地域密着型金融推進計画」を策定しております。2020年度（2020年4月～2021年3月）の取組み状況について、次のとおり概要を取りまとめました。

また、2016年9月、金融庁から金融機関における金融仲介機能を客観的に評価する「金融仲介機能のベンチマーク」が公表されました。当金庫も従来より、地域社会の一員として、経営基盤である地域の繁栄に貢献し続けていくため、地域の面的再生及び社会貢献活動への積極的な参画に努めており、ベンチマークの活用により自己点検・評価に活用していくとともに、金融仲介機能の質を向上させ一層の地域活性化に努めております。

地域密着型金融に向けた当金庫の取組状況について

●事業性評価に基づく取組み

お取引先企業の事業の内容や成長可能性等を適切に評価(事業性評価)し、融資や本業支援等を通じて、地域産業・企業の生産性向上や円滑な新陳代謝の促進を図り、地方創生への貢献に努めております。

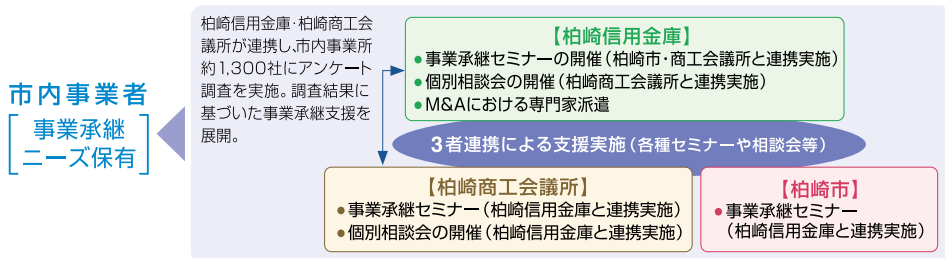
		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	累計実績
事業性評価に基づきお取引先企業の課題解決に向けたご提案を行った先	事業性評価に基づいたご提案先	24	42	28	37	88	219
	うち労働生産性の向上に資するご提案先	7	1	4	5	17	34

●事業承継支援

お取引先企業の事業承継に係る課題について、新潟県事業引継ぎ支援センターをはじめ柏崎市、柏崎商工会議所との連携を図り、継続的支援に努めております。

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	累計実績
事業承継支援先数(社)	9	11	6	7	2	35

【柏崎地域の事業承継支援スキーム】



●経営者保証ガイドラインに関する取組み状況

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客様からお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しております。また、経営者保証の必要性につきましては、お客様との丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
新規に無保証で融資した件数	163	289	273	270	359
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	8.88%	15.22%	14.65%	15.65%	22.91%
保証契約を解除した件数	23	31	22	16	5

●経営改善支援・事業再生

「新潟県中小企業再生支援協議会」「新潟県中小企業再生支援センター」や外部専門機関との連携による事業再生支援を継続的に実施しております。

		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
当金庫メイン取引先のうち経営改善提案先数	当金庫メイン取引先数	546	518	510	505	493
	うち経営改善提案先数	13	10	10	9	9

経営支援に関する取組み

● 経営改善支援先に関する取組状況

《2020年度》

経営改善支援先: 10先

<内訳> メイン先: 9先

うち 中小企業再生支援協議会 2先
再生支援センター 3先
外部コンサル導入先 6先

(※重複利用あり)

他行主導先: 1先

うち 中小企業再生支援協議会 1先

2021年3月末現在

2021年3月の金融再生法開示債権額について
(単位:百万円、%)

	債権額	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	882	100.00
危険債権	588	89.21
要管理債権	—	—
合計	1,471	95.68

※十分な引当を行いじっくり支援 → ↑

● 販路拡大支援に関する取組状況

【取引先の本業支援】販路拡大支援

	市内	県内	首都圏		海外
	個別商談		個別商談		個別商談
BtoB	日本管財株式会社 オンライン商談会	新潟県 しんぎん 個別商談会	よい仕事 おこし ネットワーク		信金中央金庫 主催バンコク ビジネス マッチング
開催日	2020年11月20日	2020年12月9日	随時		2020年8月27日
	個別商談		個別商談	ECサイト	
BtoB・C	地域ブランド づくり 支援事業		2020 ウエルネス 商談会	ひがしん ビジネスフェア 2020 オンライン	
開催日	2020年6月16日~ 2021年3月31日		2020年11月5日	2021年3月24日~	
			ECサイト		
BtoC			よい仕事おこし × 47クラブ		
開催日			2020年9月15日~		

BtoB：企業間での商取引 BtoB・C：企業と企業及び消費者との取引 BtoC：企業と消費者との取引



◆新潟県しんぎん個別商談会の様子
(B to B)



◆たまご塾まつりの様子
(B to C)

「産・学・金」連携の取組み

◆高柳町との取組み

2013年・石塚酒造(株)×新潟工科大学コラボ企画 立案 ※「高柳町デザイン大賞」[ブランディング]

2014年・第1回 高柳町デザイン大賞 開催 石塚酒造(株)×新潟工科大学コラボ商品「きつね参り」開発
※1ヶ月の販売数40本の酒が1ヶ月で900本の販売を達成

・「十日旬酒」が高島屋の通信販売商品に選定

2015年・第2回 高柳町デザイン大賞 開催 ショッピングバッグ(伝わる袋)開発

・デザインマッチング ※8社商品化 上越市の商業施設でテスト販売→ふるさと納税お礼品

2016年・第3回 高柳町デザイン大賞 ※高柳町イメージキャラクターの開発

◆良寛コーヒーパッケージデザインリニューアル

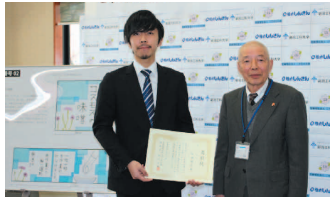
「良寛コーヒー」の新たなパッケージデザイン制作を新潟工科大学の学生に講義の一環として取り組んでもらいました。2019年3月に東京の表参道にある「ネスバス新潟館」で公開審査会を開催し、グランプリに輝いた作品を基にパッケージのリニューアルを行いました。同年6月に新デザインの発表会を実施し、えんま市で新パッケージの先行販売を行い、2日間で871本を販売しました。同年7月から一般販売を開始しています。



2021年6月より
ソフトクリームも
販売しています。

◆みそパッケージデザインリニューアル

社会福祉法人こすもすの会様が販売する味噌のパッケージデザイン制作を新潟工科大学の学生に取組んでもらい、2019年3月にアルフォーレで公開審査会を開催しました。



「柏崎信用金庫 × 新潟工科大学 連携強化交流会」2020年12月11日(金)

新潟工科大学との連携強化交流会を開催しました。職員25名で新潟工科大学へお伺いし、研究内容を説明いただいた他、研修施設等の見学により大学の理解を深めました。多くの企業と密接な関係にある当金庫と専門的な知識、ノウハウを持つ新潟工科大学が連携を強化することで地域企業の課題解決に努めてまいります。



柏崎しんきん特別限定クーポン

●事業の目的

当金庫は、2013年度より「しんきん年金友の会限定クーポン」として、当金庫で年金を受給（年金予約者）されるお客様に発行していましたが、2015年度に地域経済の活性化を意図して「柏崎しんきん特別限定クーポン」にリニューアルし、幅広く当金庫のお客様に配布してまいりました。

2017年度は、柏崎市のプロジェクトに柏崎商工会議所および当金庫が連携して、消費者と事業者とのマインド向上を図ることで景気の停滞感を払拭し、より一層の地域経済の活性化に寄与することを目的に商品券等を景品とするスタンプラリーを展開しました。

新型コロナウイルス感染症の影響から、2020年度の「柏崎しんきん特別クーポン」の発行は中止いたしました。

●参加企業の推移

名称	しんきん年金友の会 限定クーポン		柏崎しんきん特別限定クーポン				
	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
参加企業数	15社	17社	25社	33社	53社	115社	138社



海外展開支援

当金庫では、以前から地域企業の海外展開のお手伝いを行うため、関東経済産業局、日本貿易振興機構（JETRO）との連携を実施しております。

五代目 原惣右工門工房様が台湾・東南アジアを中心に展開する「HANABIプロジェクト」（シンガポール著名デザイナーとのコラボレーション）作品発表会を原酒造株式会社様本社コンベンションホールにて開催（2019年6月6日～10日）しました。



◎ その他JETROとの連携の一例

- 市内製造業者が開発した製品を東南アジアに販売するため、大手商社OBを招聘し、レクチャー支援を実施。
- 東南アジア各国への輸出入に関する条約及び法律などのレクチャーを実施。
- JETRO現地駐在員とテレビ電話で繋ぎ、現地の情報を収集。

その他地域貢献・各種行事

以下の行事については、新型コロナウイルス感染防止のため、2020年度は中止といたしました。今後の実施につきましては、新型コロナウイルスの感染状況を見極め、検討いたします。

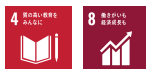
●親子アニメ映画鑑賞会



(写真は2019年8月)



●小学生体験学習「1日本支店長」

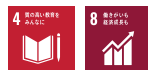


1998年から「1日本支店長」開催しております。

「金融機関の役割」、「お金について」をクイズ形式で学んだ後、実際に営業店に行き、通帳の作成、お客様の接客をして、「しんきんの仕事」を体験して頂いております。(写真は2019年8月)



●中学生を対象とした職場体験や職場訪問

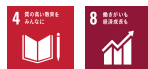


中学生を対象とした「職場体験」・「職場訪問」を実施しております。

信用金庫の業務案内の説明から始まり、窓口対応、渉外活動を実際に体験して頂いております。(写真は2019年7月)



● 中学生を対象にしたキャリア教育授業



柏崎市が取組む中学生向けキャリア教育「いきいきゲーム」の授業を実施しています。「いきいきゲーム」とは、楽しみながら世界経済や社会の仕組みを学べる体験型シミュレーションゲームで、柏崎市が取り組んでいる事業です。当金庫は2015年度から職員を講師として地元の中学校に派遣しております。(写真は2019年11月 柏崎市立第二中学校)



● 信交会旅行



(写真は2019年4月 特別名勝上高地と日本三名泉 下呂温泉の旅)



● ぎおん柏崎まつり 役職員による民謡流し参加



(写真は2019年7月)



2020年度決算状況

主要計数の推移

① 自己資本額・自己資本比率

[自己資本額]

(単位：百万円)

2018年度	2019年度	2020年度
4,504	4,557	4,620

[自己資本率]

(単位：%)

2018年度	2019年度	2020年度
12.47	12.67	12.87

② 預金積金・貸出金残高推移

[預金積金]

(単位：億円)

2018年度	2019年度	2020年度
911	931	988

[貸出金]

(単位：億円)

2018年度	2019年度	2020年度
448	443	478

③ 業務純益・経常利益・当期純利益の推移

(単位：百万円)

	2018年度	2019年度	2020年度
業務純益	194	220	194
経常利益	119	110	124
当期純利益	95	52	127

金融再生法開示債権額の推移

(単位：百万円)

	2018年度	2019年度	2020年度
債権合計額	45,158	44,726	48,275
不良債権比率	3.57%	3.37%	3.04%

(単位：百万円、%)

	2018年度	2019年度	2020年度	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	463	263	882	100.00
危険債権	1,151	1,245	588	89.21
要管理債権	1	1	—	—
合計	1,616	1,509	1,471	95.68

貸出金の業種別内訳

区 分	構成比	区 分	構成比
製造業	10.3	学術研究、専門・技術サービス業	0.0
農業、林業	0.2	宿泊業	1.5
漁業	0.0	飲食業	2.3
建設業	6.7	生活関連サービス業、娯楽業	1.1
電気・ガス・熱供給・水道業	0.0	医療、福祉	2.3
運輸業、郵便業	0.3	その他サービス業	3.7
卸売業、小売業	4.5	地方公共団体	16.8
金融業、保険業	11.6	個人(住宅・消費・納税資金等)	28.7
不動産業	9.4	合 計	100.0
物品賃貸業	0.0		

有価証券の取得価額、時価及び評価損益

[満期保有目的の債券]

(単位：百万円)

	種 類	2019年度			2020年度		
		貸借対照表 計上額	時価	差額	貸借対照表 計上額	時価	差額
時価が貸借 対照表計上額を 超えるもの	国 債	798	806	8	98	102	3
	社 債	245	246	1	445	447	2
	その他	247	264	17	647	666	19
	小 計	1,290	1,317	27	1,191	1,216	25
時価が貸借 対照表計上額を 超えないもの	国 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	200	179	△20	—	—	—
	その他	600	592	△7	300	288	△11
	小 計	800	772	△27	300	288	△11
合 計		2,090	2,089	△0	1,491	1,504	13



[その他有価証券]

(単位：百万円)

	種 類	2019年度			2020年度		
		貸借対照表 計上額	取得 原価	差額	貸借対照表 計上額	取得 原価	差額
貸借対照表 計上額が 取得原価を 超えるもの	株 式	2	1	1	26	21	5
	債 券	11,203	10,864	339	12,709	12,401	307
	国 債	713	700	12	1,103	1,096	7
	地方債	3,944	3,758	186	3,666	3,506	159
	社 債	6,545	6,405	140	7,938	7,798	140
	その他	2,976	2,899	76	4,774	4,693	81
	小 計	14,182	13,765	416	17,510	17,116	394
貸借対照表 計上額が 取得原価を 超えないもの	株 式	—	—	—	—	—	—
	債 券	4,526	4,599	△73	6,779	6,913	△134
	国 債	1,197	1,222	△24	2,666	2,735	△69
	地方債	164	164	△0	450	454	△4
	社 債	3,165	3,213	△48	3,661	3,722	△61
	その他	4,807	5,085	△278	4,385	4,525	△139
	小 計	9,334	9,685	△351	11,164	11,438	△274
合 計	23,516	23,451	65	28,675	28,554	120	

〈店舗の名称及び所在地〉

1 本店・本部

〒945-0051 柏崎市東本町1丁目2番16号(モーリエ2内)
 TEL 0257(22)2101(代) FAX 0257(22)7089
 [本部]
 TEL 0257(24)3321(代) FAX 0257(22)7747

5 南支店






〒945-0822 柏崎市穂波町8番11号
 TEL 0257(24)1551(代) FAX 0257(24)4264
日曜日ローンプラザ 毎週日曜日 10:00~15:00

2 諏訪町支店




〒945-0063 柏崎市諏訪町11番32号
 TEL 0257(23)2236(代) FAX 0257(24)4659

6 半田支店

〒945-0812 柏崎市半田2丁目6番17号
 TEL 0257(24)8211(代) FAX 0257(24)4519

3 四谷支店




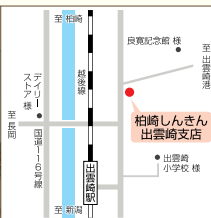

〒945-0046 柏崎市四谷2丁目4番43号
 TEL 0257(23)3530(代) FAX 0257(24)4660

7 東支店



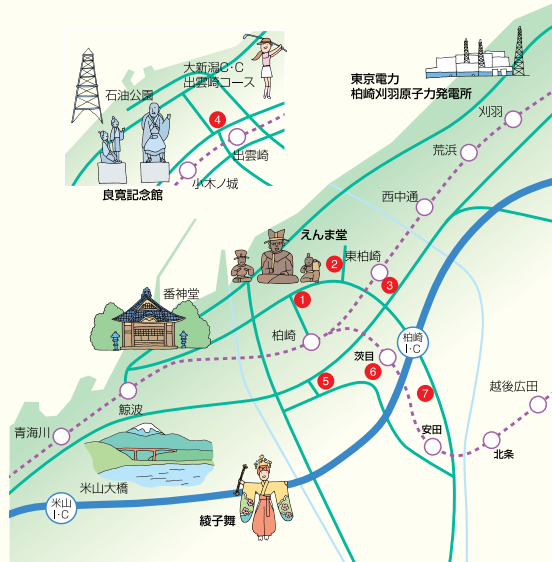

〒945-1351 柏崎市大字上田尻1307番地1
 TEL 0257(32)2040(代) FAX 0257(32)2041

4 出雲崎支店

〒949-4353 三島郡出雲崎町大字川西80番地
 TEL 0258(78)3101(代) FAX 0258(78)3889

AED(自動体外式除細動器)設置店



創立100周年に向けて！

弊金庫は2024年(令和6年)1月に100周年を迎えます。

設立されたのは関東大震災の翌年(1924年)で、国内は大不況の最中にあり、全国各地(当地においても)で金融機関が破綻するような環境にありました。

当地では、地元の中小企業のための金融機関が必要との世論が高まり、地元の人々から出資を募り、地元の人々のために設立された金融機関が柏崎信用金庫の前身である有限責任柏崎信用組合であります。

私たち役職員はこのような設立経緯を理解し、地域の金融機関としての使命を果たすべく、未来永劫続く「柏崎信用金庫」を創り上げてまいります。



詳細な計数資料等については、当金庫ホームページに掲載の
ディスクロージャー誌をご覧ください。

<https://www.ksbank.jp>

ディスクロージャー誌に関するご意見、ご質問は下記宛てにお願いいたします。

柏崎信用金庫 総務部

TEL 0257-24-3321 FAX: 0257-22-7747 Eメール: sohmu@ksbank.jp

